

1 事業の概要と実績

2 事業実施状況に対する評価

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の効率を上げる	<p>28年度に関しては同予算のため昨年度と同じ対応となっている。通常大きな機械を使用し浚渫や草刈りの作業を行うべきところを、職員が作業(下水道河川管理課では平成27年度より完全委託となっている)を行っているため、非常に非効率であるとともに危険作業となっており、腰痛の職員も発生している。(農業水産課職員は下水道河川部や建設部の職員と違い破傷風の注射も接種していない)。また、他の事務を行うべき時間に多くの職員が現場作業を行わなくてはならないため、残業時間の増加要因となっている。委託費を増額確保することにより、職員の作業時間を減少させることによる残業時間の削減、ワークライフバランスの確保、職員の健康を促進する。さらに、緊急時の対応を含め効率的な維持管理を行っていくことで、農業者の安心・安全な営農環境を確保する。</p>

4 事業を構成する活動に係る改善内容

事業を構成する活動(27年度)						
項番	活動内容	活動指標	目標値	実績値	予算額(円)	決算額(円)
16-1	農道・用排水路維持管理に係る地元との調整及び修繕	生産組合及び農業者等との連絡調整件数	年11件	草刈 6回 浚渫 4回 修繕 7回	957,000	921,844
16-2	農道・用排水路維持管理委託	農道・用排水路修繕・浚渫等箇所数	年25箇所	年29回	16,041,000	16,022,101
16-3	相模川左岸土地改良区直営維持管理費負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・平成27年4月及び11月 ・年4回	・平成27年4月及び11月 ・年4回	2,109,700	2,109,700
16-4	相模川左岸土地改良区農業用施設防災対策事業等負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・H27年11月及び28年3月 ・年4回	・H27年11月及び28年3月 ・年4回	2,162,400	847,100
16-5	用水組合への負担金支出	負担金の支出時期	平成28年2月	平成28年3月	55,000	55,000
16-6	相模川左岸農業用排水路整備事業の負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	相模川左岸土地改良区農業用施設防災対策事業等負担金の支出に統合	相模川左岸土地改良区農業用施設防災対策事業等負担金の支出に統合		
16-7	西久保堰外10カ所の維持管理	ポンプ場電気料支出	6ヶ月分	6ヶ月分	3,998,000	3,541,747
16-8	多面的機能支払事業費補助金の支出	・県との調整回数 ・対象団体との調整回数	・年3回 ・年3回	・年10回 ・年5回	137,000	130,000

[illegible][illegible][illegible]